

# 医院だより

令和6年9月(254)

秋山医院

藤岡市小林748-8

☎0274-22-8315

## 九月 別名 長月(ながつき)・建戌月

(けんじゅつげつ)、季秋(きしゅう)

秋の日は釣瓶落とし、日の長さは日ごとに短くなり夕日はすぐに沈んでしまいます。そしてその後には秋の長い夜。長月は秋の夜長を表す夜長月(よながつき)から発したのではないかといわれています。(河出書房新社、鈴木光弘「暮らして生かす旧暦ノート」より一部引用)

ほかに、五月、九月は雨が多いので「長雨(ながめ)月」からの呼名という説もある。日が短くなり身の回りに急に闇が迫る驚きを考えると、それに続く夜の長さをいう「夜長月」説のほうが受け入れやすい気がする。

木槿(むくげ)



## 目次

- 1 九月の異称、九月の花、 九月の言葉
- 2 九月の暦 お知らせ
- 3 当番医 健康テレフォン  
日野原重明先生の言葉
- 4 大岡 信選集  
けんこう(百七十七)  
**群馬県感染症発生動向調査より**
- 5 院長のひとりごと(223)  
木槿(むくげ)

『**九月の花**』菊と彼岸花、ダリア、秋海棠(しゅうかいどう)、芙蓉、釣船草、松虫草、彼岸花、反魂(こん)草、**吾赤紅(われもこう)**、薄雪草、宮城野萩、女郎花(おみなえし)、男郎花(おとこえし)、南蛮煙管(なばんぎせる)、芒(すすき)

## 『九月の言葉』

わたしたちは、あなたがたがどんな悪も行わないようにと、神に祈っています。それはわたしたちが、適格者と見なされたいからではなく、たとえ失格者と見えようとも、あなたがたが善を行うためなのです。わたしたちは、何事も真理に逆らってはできませんが、真理のためならば

できます。(コリントの信徒への手紙二第二三章七、八節)

戦いに勝って勝つのではない、真理に従って勝つのである。戦いに負けて負けるのではない。真理にそむいて負けるのである。真理を究めることは、剣を磨くよりも大切である。真理は永久に勝つための武器であって、剣はわずかに一時の利を制するための機械にすぎない。私たちは最後の勝利を得るために、剣をもってするよりも、むしろペンをもって戦うことを望む。

(内村鑑三二日一八八月六日)

「九月の暦」

一日 防災の日、関東大震災記念

日、富山八尾風の盆

七日 白露 大気が冷えてきて露

を結ぶころのこと。ようやく残暑が引いていき、本格的に秋が訪れてきます。

初候 草露白し(くきのつゆしろし)

草に降りたつゆが白く光って見える(

ろ。朝夕の涼しさが、くつきりと際立ってきます。

(新暦ではおよそ九月七日〜十一日ごろ)

次候 鶴鴿(せきれい)鳴く

鶴鴿が鳴きはじめるころ。イザナギとイザナミに男女の交わりを教えたことから、恋数え鳥と。

(新暦ではおよそ九月十二日〜十六日ごろ)

末候 玄鳥去る(つばめさる)

つばめが南に帰るころ。春先に訪れた渡り鳥と、しばしの別れです。

(新暦では、およそ九月十七日〜二十一日ごろ)

八日 太田呑竜開山忌

九日 重陽

十三日 世界の法の日

十五日 老人の日、老人週間

十六日 敬老の日、鎌倉鶴岡八幡宮流鏑馬

十七日 十五夜

十九日 彼岸入り、子規忌

二十日 空の日、動物愛護週間

二十二日 秋分 春分と同じく昼夜の長さが

同じになる日のこと。これから次第に日が短くなり、秋が深まっていきます。

初候 雷乃声を収む(かみなりのこえをおさむ)

夕立に伴う雷が鳴らなくなるころ。入道雲から、翳雲へ、秋の空が晴れ渡ります。

(新暦ではおよそ九月二十二日〜二十七日ごろ)

次候 蟄虫戸を坏す(すこもりのむしとをこぶす)

虫が隠れて戸をふさぐころ。土のなかへ巣こもりの支度をはじめます。

(新暦ではおよそ九月二十八日〜十月二日ごろ)

末候 水始めて涸る(みずはじめてかる)

田から水を抜き、稲刈りに取りかかるころ。たわわに実った稲穂の、収穫の秋まつただななです。

(新暦ではおよそ十月三日〜七日ごろ)

二十三日 川柳忌

お知らせ

一、マイナンバーカードでの受付ができます。カードは保険証の代わりになります。将来的には医療機関は他院での処方や特定検診結果もここから知ることができます。

まだマイナンバーカードがない方は、月の最初の受診時には、受付に保険証をご提示ください。

二、診療案内

七月から従来通り、午後の診療を再開しています。

『午前診療』はこれまで通り、

(月)から(金)、8時半から12時半まで、来院順で診察を致します。

『午後診療』では予約診療と予約の無い方は来院順で通常診察を受けられます。

予約は、電話でも可能です。

(1)月火水、金は、15時から18時

(2)午後の診療では1時間に2人の予約枠(1日6人まで)を設けました。待ち時間に制限のある方はご利用ください。

(3)診察の順は、予約の方優先と致します。

予約外の方は来院順です。

(4)予約の無い方の受診受付は5時半までといたします。

『診療内容』

- 一般外来診療
- 往診・在宅医療
- 骨粗鬆症の検査・治療
- ピロリ菌の検査と治療
- CT、MRI、PETの予約
- 胃カメラ・大腸カメラ
- 肺炎球菌・带状疱疹ワクチン

○ 他のワクチン(新型コロナ、RSワクチン)  
**三、当番医 令和七年正月二日**

**四、群馬県保険医協会三十四時間健康テレホン**

電話〇二七―三三四―四九七〇

<http://www.raijin.com/kenko/>

月	売薬と処方薬の違い
火	ブラッシングの習慣
水	60歳で24本以上の自分の歯がありますか？
木	臭いが分からない！
金	誤解、あるいは「乳がん」という病気のこと
土日	オーラルフレイルチェック：OF-5について

「日野原重明先生の言葉」

「日野原先生のような、生涯現役の人生に憧れています。もししたら先生のように何歳になっても仕事を続けられるのでしょうか？」

僕は確かに100歳を超えても、病院の現場で医者として働いてきました。あなたはそのことを指して、僕のことを生涯現役だとおっしゃるのだと思います。あこがれるといってくれて、それ自体はすごく嬉しいことではありますが、今この瞬間の僕自身の姿というのは、皆さんがイメージする現役の医師であるかといえば、どうでしょうか。

今僕は身体を病み、職場である聖路加国際病院へ毎日足を運び、患者を治療することとはかきません。あんなに全国を飛び回っていた講演会なども、以前ほどできなくなってきました。

あなたのイメージする現役とは違うかもしれないけれど、それでも僕は、自分自身のことを今も現役であると思っっているわけです。

では、そもそも仕事とはいったい何なのでしょうか。

会社でどういう待遇なのか、どれだけ稼いでいるか、そういうことではなく、自分が生きていることをどれだけ社会に還元できるのか、もっと言えば自分に与えられた命という時間をどれだけ人のために使えるかということが、働くということなのです。

それは、使命と言い換えてもいいかもしれませんが。

特定の誰かのためでもいいし、社会のため、未来のためでもいい、利他の精神がある限り、人間にとって仕事に終わりはないのでしよう。

そう考えるから、今こうして車いすの生活になっても、僕にはできる仕事がある。

そう信じられるのです。

自分の使命と向き合い続けることで、自然と生きることと働くことが一体化していく、そんな状態こそ理想の現役像といえるのではないのでしょうか。

日野原重明「生きていくあなたへ」

大岡 信著 『新折々のうた』八から

女着の案山子を作り髭を書く

諸田宏陽子

『山水水郭』(平一四)所収。案山子(かし)をやって女装させ、髭をつけるのは、笑いをねらった演出である。作者にはそんな好みがあって、「うかれ猫通行止めの橋を来る」「人刺して巢を採られたるすずめ蜂」「造血剤頼る身なれど蚊に刺さる」など、笑いに重点のある句が少なくない。俳句の元来の出自は俳諧にあるが、俳諧の原義はオドケ、タワムレ、滑稽にあった。そんなことも思い出させてくれる句の作者だといえる。

自分の感受性くらい／自分で守れ／ばかものよ

茨木のり子

『自分の感受性くらい』(昭五二)所収。以前にもこの詩(三行六連)の別の部分を引いたことがある。作者は一九五〇年代初頭以来、素直かつ大胆に若々しい声をあげた女性詩人の筆頭だった。この小気味よい叱咤激励の詩句で「ばかものよ」と叱られているのは、まず第一に自分自身だろう。ばかばかに乾いてゆく心を、他人や時代環境のせいにするな、とい

うこの叱咤が、昔も今も読者の共感を得ているのは嬉しい。

## けんこう (百七十七)

群馬県感染症発生动向調査より(34週)

(群馬県衛生環境研究所感染制御センター)

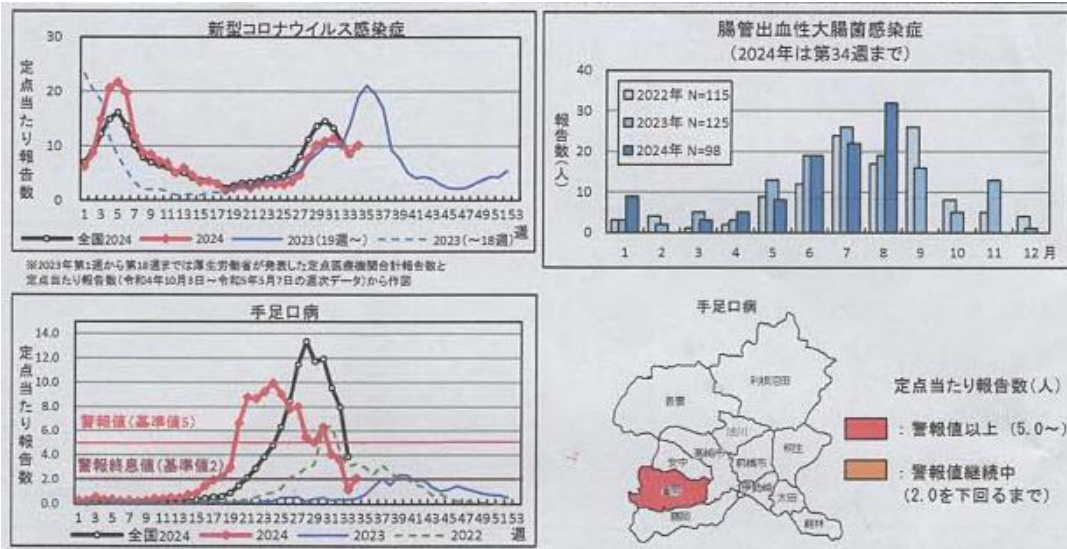
★新型コロナウイルス感染症の報告が多い状況です。周りに感染を広げないように、咳やくしゃみが出るときは、「マスクをつける」「鼻と口をティッシュペーパーで覆う」「袖や上着の内側で覆う」などの咳エチケットを心がけ、マスクをしていても顔は人からそむけるようにしましょう。もし、手で覆って咳やくしゃみをした場合は手を洗いましょう。換気も感染症対策に有効です。

★手足口病の報告が継続しており、県内では警報が発令中です。原因となるウイルスはアルコールが効きにくいので、手指は石けんと流水でよく洗うようにしましょう。

★腸管出血性大腸菌感染症の届け出が続い



ています。気温が高くなるこれからの季節は、特に注意が必要です。肉は中心まで十分に加熱し、生野菜は良く洗って食べましょう。こまめに石鹸と流水で手を洗いましょう。



## 院長のひとりごと(二二三)

### 木槿(むくげ)

◇2019年12月、中国武漢から始まった新型コロナウイルスの感染禍は瞬く間に世界中に広がった。治療法が見つからない中で、米ペンシルベニア大学のハンガリー人カタリン・カリコ大学教授がワクチン開発にこぎつけ2023年、ノーベル賞を受賞した。ようやく「ワクチン」が出来たのでした。



◆ワクチンに対する風評は様々で、「自分は絶対接種を受けない」という人もいた。5月連休明けのころ、まず医療関係者が接種を受け、6月から一般の人たちの接種が始まった。受ける方たちの緊張がこちらにも伝わってきて、一人接種するごとに、手を水洗いし、消毒すると気持ちが悪く落ちていた。窓の外に、ピンクのきれいな木槿の花が青空に映え、どれだけ心安らいたことか。深呼吸を一回して、また次の人に接種をしていく。

◇芙蓉の花に似た子供のこぶしくらいのきれいな花が、木槿(むくげ)だと初めて知った。目隠し用に窓の外に植えたり、垣根にしておくのだという。根が多く張らないため狭い土のところでもよく育つという。

◆葵の花、芙蓉の花と似ていて華やかだが朝開くと夕にはしぼんでしまう。朝顔と木槿の呼称が混同されていたらしく「和漢朗詠集」(1013)に次のような歌があるという。  
 あさがほをなにはかなしと思ひけむ  
 人をも花はいかが見るらむ

(朝顔の花を人はどうしてはかないものだと思っていたのだろうか。人間こそはかないものではないか)



◇狭い軒下に植えられた木槿の木は、地盤が弱くなり、このところ傾きかかっていた。毎朝、医院の周りを見回っていたが、今年ほど花とつぼみを付けたことはなかったように思う。いっぴいつけて立ち木の上5分の4で枝が四方に張って上が重くなっていたのでもう倒れるのは時間の問題だったのだ。その日の朝には、傾いでいたところに台風10号の雨である。棒を組んで倒れるのを防げないかとも考えたが、業者は頼んでも数日はかかるだろう。人や

車の往来が始まってからでは遅い、倒れたら車の通路がふさがってしまうだろう、人が通っているときに倒れてけがをさせてしまつては更に大変、もう猶予はならぬと小さいノコギリを持ち出して根元から切り倒してしまつた。切り株の直径は10センチであつた。

◆しかし切つてしまつた後、未練げに悔やむ。業者など人手があればつかいぼう(突つ張棒)をしてやればまだ数年間は花を咲かせてもくれただろうに、という後悔の念がすぐ追っかけてきて、立ちすくむ。

二十年間も一緒に暮らし、楽しませてもらい、コロナワクチン接種のときの重苦しさもいつもこの木槿によって癒されていたのにこちらの都合だけで救つてやれなかつたことがいまも悔やまれる。

◇この夏は、朝起きてクリニックの周りを一巡りすると、目立つたのが、木槿の花がびっしり地面に落ちていたことである。雨でも降っていると花弁はドロドロに溶けてしまつていて、摘まみ上げるのも気持ちの良いものではなく、滑つて指の間から落ちることもある。幸い臭いは

なく、指に臭いが残ることはなかつた。椿と同様にボタッと落ちてしまう様を人によつては、縁起が悪いという人もいた。



◆こんな花の評価では気の毒と考え、昔からのこの花についての記述を身の回りの本で探つてみたが、その「美しさ」、朝咲いて夜は散る「はかなさ」「潔さ」を詠んでいることが多く、木槿の花について少しばかり名誉挽回してあげられたかと思つた。



7 ◇木槿をうたった俳句など

・道のべの

木槿は馬に喰われけり 芭蕉

(花はきれいだが馬には単なる食物、

幸い毒はなかったらしい)

・手を懸けて折らで過行く

木槿かな 杉 風

(どうせ夕には散ってしまうはかない花

と知ったときに「折らずにおこう」

と手を引つ込めたやさしさ)

・それがしも其の日暮らしぞ花木槿

小林一茶

・白木槿まいにち咲いて

まいにちさみし 山口青邨

(まさに中国名「朝開暮落花」の心)

・傾ける納屋にかぶさり

大木槿 本田あふひ

(花にばかり目をとられていたが、今回

改めて仰ぎ見た木槿の葉の重量感は

まさに圧倒されるものであった。

これが花の美しさを支えていたのだと

気づきました)

◆花言葉は、

『愛』『愛の告白』『一途な心』

『気品』『純粋な愛』『情熱的な愛』

『信念』『新しい美』『尊敬』『粘り強  
さ』『優しさ』『純潔』など。

「在りし日の…」



◇名称

一 木槿 (むくげ)

二 学名 Hibiscus syriacus

シリアのハイビスカス

三 中国名 木槿 (朝開暮落花)

発音は (ムーチン)

四 韓国語 無窮花 (ムグンファ)  
五 英語 Rose of Sharon  
(シャロンのぼら)

日本語の「ムクゲ」に至る過程は探してみ  
たがわからない。

「ムク」は「木」の読みか？

韓国語の「ムグンファ」が一番近いか？

似た名前で「椋鳥 (ムクドリ)」がある

が、これは「むくつけし」で「むさくる

しい、粗野な、肌がざらざら」の意味で

当てはまらない。

日本語の『ムクゲ』の「ムク」を「無

垢」というわけにもいかなないが、『柔ら

かいふつくらした女性の美しさ』を感じ

させる音感のことばではある。

◆最後に日本の文人の詠んだ歌を付け加え  
て終わりとする。

はらはらと 雀飛び来る 木槿垣 (むくげがき)

ふと見れば すすし白き花二つ

北原白秋

・際白く奥むらさぎの良き花の

木槿おもへば秋の日かなし

若山牧水

・谷風に花のみだれのほのぼのし。

青野の槿 山の辺に散る

・藪原に、木槿の花の咲きたるが

よそ目さびしき 夕暮れを行く

釈 超空

・咲きつぎし木槿の花はいつとしもなく

秋庭に終わりをたり

佐藤佐太郎

・むらさきの木槿の花は照るばかり

寂しくありて一木立つ見ゆ

宮 終二

・雨はれて心すがしくなりにけり

窓より見ゆる白木槿の花

斎藤茂吉

